



ランプを作るきっかけとなった小さな小瓶。足元に広がる小さないのちの世界。



(上) 森からのインスピレーションとその空気感。その感覚を伝えて制作してもらった、〈310cafe〉さんとのコラボ作品、ミニハーバリウムランプ『Memoria』¥5,300

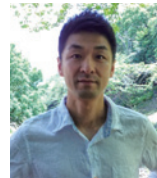
(下) 『Memoria 森のキオク』は、20年前に読んだ『森の記憶（※2）』に影響を受けて制作した、特に思い入れのある作品。



中村 友和：ランプ作家・クリエイター・tp-works

ふわりと浮かぶ月。足元そっとに咲く小さな草花。忙しい毎日を送るみなさまの傍には、とても美しい世界が広がっています。眺めれば、それは宇宙のように広く、まるで永遠の時間のよう。心の中にある小さな世界を写し、大切な『今』を感じるちいさなランプです。

ランプは手作業で制作し、デザインから材のセレクト、組み込みまで全てを手がけています。楽器制作から始まったランプへの思い。それはまるで音の鳴らない楽器のように。静かな音を感じていただけるように思いを込めています。



楽器制作の学校を卒業後、電気関係や木工の仕事をしながら独学でのデザイン、制作。京都市在住。
HP： <https://www.tp-works.net>



リズムカルに並ぶ植物たちの語らい『stock』（参考商品）

あまりに美しい……小さな光で、花や葉っぱ、根つこが輝き、浮かび上がる小さなランプ。「それは、〈ダーウィン（※）〉からのメッセージ」でした。今までダーウィンを想い、植物を照らすランプを制作してきました」と語る中村氏。

忙しい日常にも、素敵なものがたくさんあり、過ぎ去っていく足元には美しいメッセージがある。名前も知らなかった草花はとても素敵で、その世界はまるで宇宙のよう。今まで見ることのなかったランプの中に、美しい世界が息吹となって現れた。

「一人ひとりがすべて違った僕たちと同じ。同じ時間、同じ世界を生き、大切な出会いや思い出がきつとあります。この小さな試験管の光が、そんなすべてを優しく照らし、素敵な時間を感じてくれるきっかけになればいい」と、中村氏は今日も、新たな世界観を持った作品を生み出している。



植物のエネルギーは、美しい光となって柔らかな影を落とす。植物を閉じ込めたランプ『Litera 白の花』¥9,800



子どもの頃に見上げた月は、今も照らし続け、優しく見守ってくれます。天井には月の影が浮かび上がり、まるで宇宙にいるような感覚『Moonscape』¥6,750

（右ページ）（右）小さな瓶のランプ『Oliva』¥6,300

（上）光る水滴のようなランプ『Missing-drops_5』¥8,200

（中）ミニハーバリウムランプ『Memoria』¥5,300

（下）浮かぶ小さな月の下で佇む羊の世界『ground.9』¥6,750

Outlook on space which light and small glass and plants create.

光と小さなガラスと植物たちが演出する宇宙観



心の中にある世界を映す、
「大切な今」を感じる小さなランプ。
あまりに、美しすぎる……〈小さな試験管〉の世界

